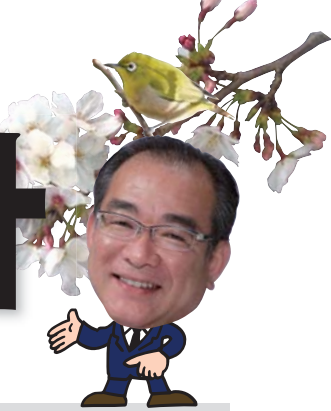


市長 施政方針



問い合わせ
財政課 ☎57-8502

3月5日から18日まで開催された3月議会で、清藤市長が示した平成25年度の施政方針について、2・3ページでは重点施策と主要事業を抜粋して掲載。また、4～8ページでは、当初予算についてお知らせします。

重点施策

地域防災のさらなる充実

現在重点的に進めている防災計画は、南海トラフ巨大地震への対策事業が主なものです。何よりも、尊い人命を救うことを第一と考え、避難タワー等の一時避難場所の整備、およびそこに至るまでの避難路等の整備を最優先で進めてまいります。また併せて、被災前の高台移転や被災後の応急、復旧、さらには香南市全体の復興についての検討も行ってまいります。

■主な事業

津波避難タワー・避難道・防災行政無線の整備、住宅改修助成事業、地域防災計画の見直しなど（詳細は6・7ページを参照）

住民自治による住民主体のまちづくりの推進

24年度は、各地域での自治会組織の充実のお願いをして、市内の各所で設立に向けた説明会を開催し、野市町で1協議会と1自治会、夜須町で3自治会、赤岡町で1自治会が設立されました。今年度も、地区担当職員を中心に現在設立されている自治会と協議会の支援はもちろんのこと、未設置地区の設立に向けた取り組みも継続してまいります。

また、地区懇談会につきましても、より多くの市民の皆さまと懇談ができるよう、さらに細かな地区ごとやテーマをしぼり、4月15日からスタートの予定です。（18ページを参照）

■主な事業

香南市全体のまちづくり計画の再構築

今後進めるまちづくり施策は、産業振興計画や人生のフ

ローチャート、防災計画、並びに農業振興施策がありますが、多方面にわたる施策を実現するには、効率的な機能の配置、有効な施設整備、さらには施設間の連携を計画的に行うことが必要です。そのため、まちづくりに関わる各種の施策を総合的に取りまとめた指針、つまり香南市の将来のあり方を示した「ランドデザイン」を策定します。

この「ランドデザイン」では、市民と行政が協働で香南市の将来像について研究し、香南市全体の土地利用計画を検討します。特に庁舎建設に関わる中心地区については、都市的な土地利用計画を策定する中で、庁舎建設計画を検討します。

■産業振興計画

市全体の振興方向としては、すでに「香南市振興計画」を策定していますが、この中の産業振興の分野の実践計画として「香南市版の産業振興計画」を位置づけてまいります。

この計画は、まず、香南市で進められている、あるいは進めようとしている各種の産業振興施策を取りまとめ、課題の洗い出しや事業化する施策などを抽出。農業、林業、水産業、商業、工業、観光、住宅の7つの分野に分けて「行政主導で行う」「分野別成長戦略」と、市民や地域、企業等が主体的に進める「地域活性化策」の2本柱で事業を進めてまいります。

■人生のフローチャート

行政の最大の役割は、住民に対し、あらゆる側面からその活動を支援し相談に乗っていくこと、住民一人ひとりに対する「人生支援」です。

そこで、行政による市民への公共福祉サービスの提供は、一人ひとりの市民の立場に立って行う方向を取り入れたいと考えています。現在、まずサービス提供の支援を、市民の皆さまの立場から見直すことから始めています。人の人生について、幼年期から就学期、成年期から成熟期、そして老年期を経て晩年期に至る6つのステージに分

高齢者肺炎球菌

ワクチン接種

肺炎は日本人の死因の第3位であり、死亡者の97%以上が65歳以上で、肺炎を起こす病原体のうち最も多いのが肺炎球菌です。

肺炎球菌には、予防ワクチン接種が効果的であることから、25年7月から70歳以上の方を対象として4,000円を助成します。詳細につきましては、広報等で後日お知らせします。

ねりんピック

ねりんピックよさこい高知2013は、10月26日から29日まで開催され、香南市ではソフトボールとサッカーの2種目を、県立青少年センターなどの3会場で開催します。実行委員会の設立に引き続き、4月には職員で構成する実施本部を設立し、大会に向けて万全の体制で臨んでまいります。

大会中は、全国から多くの選手をはじめとする関係者の方々が本市に集うことになり、大会を通じたふれあいを大切に、健康づくりやイベントの実施、地場産品のPRなどにも努めてまいります。

香南市のために
ぜひ力を貸してください

主要事業

集落活動センター

中山間地域等における生活課題の克服に向け「集落活動センター」の設置を進めています。香我美町西川地区では、昨年6月より、西川地区まちづくり協議会、同地区活性化協議会、各町内会の役員の方々に参加していただき、10回にわたるワークショップや各町内会での会合を開催しました。

ワークショップでは、農林業、生活、地域活動のそれぞれで出された課題をもとに、地域で「支える」「稼ぐ」「集う」をキーワードに、その仕組みづくりについて話し合いを実施し、4月12日に開所する運びとなりました。集落活動センターの設置後は、ワークショップ等で出された内容を中心に、地域課題の克服に向けた活動を展開、発展させ、いつまでも安心して住み続ける

ことのできる地域づくりを目指してまいります。

公民館・スポーツ施設

新しい西川公民館は、3月末に完成しました。完成後は、地域住民の交流の場および集落活動センターの拠点として、利活用してまいります。

香我美市民館は、耐震補強工事と併せて、外壁塗装および現在の機械室を災害時に備え、物品を備蓄する倉庫に改修予定。夜須北部会館は、雨漏り等により老朽化が進んでおり、屋上防水、外壁塗装および内装の改修工事を予定。

香我美オレンジテニスコートは、老朽化によりプレーに支障をきたしているため、人工芝への改修を行う予定です。

統合給食センター

統合給食センターは、26年9月の供用開始に向け、実施設計業務を行っているところです。今後は5月ごろより用地造成工事、7月ごろより建築工事を進めてまいります。

地産地消推進協議会

地産地消を推進するための調整役として「地産地消推進協

